



学校だより

第728号

令和3年2月26日

# 並木通信

<学校教育目標> 『わたしの生活は わたしが創ります』

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/namiki1/> 横浜市立並木第一小学校 (並木第一小学校で検索)

## 節目

校長 川村 真弘

時にはたった1日で1メートルも伸びるといふ竹には節があるのが特徴です。その節に竹を成長させる力があります。節があることで大風が吹いてもしなやかに曲がることで折れずに成長します。まるで、人が成長するためには節が大切なのだと示唆するようです。

小学校では、最初に入学という節目があり、最後に卒業という節目があります。その6年間という長さは令和2年に地球に帰還した「はやぶさ2」の軌跡と重なります。智慧と苦勞を重ねて小惑星「りゅうぐう」から地球に帰還した6年間に大切なメッセージがあるのだと思います。

命を授かってから小学校入学するまでも6年。意味じくも6年ごとにも節目があると言えるのかもしれませんが。とすれば、中学校3年間+もう3年間で6年間。次の6年間が楽しみです。

時は縷縷と流れ、刻々と刻まれ、累々と積み重なる。未来はやがて現在になり、現在は瞬く間に過去になる。時間が瞬間的で刹那的な積み重ねであるからこそ、節目を大事にすることで立ち止まって振り返ることも、未来を見据えることも、期待し夢を描くこともできるのです。これからの人生では節目を大切に、時々立ち止まる余裕をもって、竹のようにしなやかに生きてください。

卒業を寿ぐ「令和2年度卒業アルバムより引用」

令和2年度も保護者の皆様、地域の皆様、全ての学校関係の皆様にはたいへんお世話になりました。心より深く感謝申し上げます。

来る令和3年度の並木第一小学校教育活動もご支援賜りますようお願い申し上げます。ありがとうございます。

あいさつで心豊かな一日を

